

¹ ACC (目的格) と結ばれた「この組み込み作業で作られた遺伝子」というような意味が「注射する」の意味の目的語の項と関連している。

² 本文中のこの文の真偽条件的な意味は、提題格句「治療は」を提題格句「治療では」に入れ換えた以外は同じ文、つまり、「治療では、血管を新生する働きのある肝細胞増殖因子 (HGF) の遺伝子を別の遺伝子に組み込み、患部に注射する」のそれと同じである。

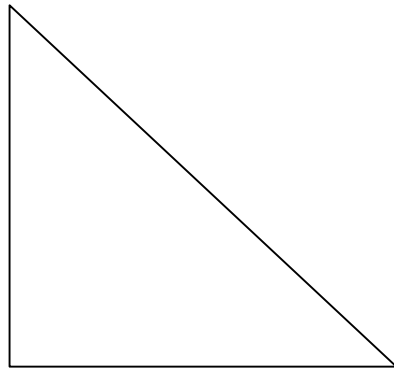
³ 本文中の同文を理解する上で関連あるものとして、この記事中において、以下のような文が名詞が現れている。「閉塞性動脈硬化症。糖尿病などが原因で、足の血管が詰まって壊死へと至る」。これにより、本文中の文の「患部」が、壊死へと到った血管の細胞と同じであることが分かる。

(2)

動詞 [現在分詞] : (f)

格句 : (b)

名詞 : (m)



血管を新生する働きのある...の遺伝子
(次図参照)

格 : (d')

を

動詞 [現在分詞] : (k)

後置詞句 : (h)

動詞 [現在分詞] : (g)

名詞 : (m)

後置詞 : (i)

格句 : (b)

名詞 : (e')

名詞 : (e')

格 : (d')

別

の

遺伝子

に

組み込み

(3)

名詞 : (m)

